

レーゲンスブルク大学 (Universität Regensburg) 担当教員：草本

概要 (提携 2017 年～ 人数：定員 2 名)

<所在地>	Zentrum für Sprache und Kommunikation – Lehrgebiet Deutsch als Fremdsprache, Universitätsstr. 31 93053 Regensburg GERMANY
ホームページ	http://www.uni-regensburg.de/
<沿革>	レーゲンスブルクはバイエルン州にある古都。旧市街は世界遺産に登録されている。大学は 1962 年に設立され、現在の学生数は約 20,000 人。留学生も多く、それにとまってドイツ語講座も多い。大学には一流の舞台装置があり、毎年留学生のみで上演されるドイツ語劇プロジェクトは、2011 年に欧州委員会から表彰された。
<特色>	原則として 3 年次春学期の半年留学のみで、3 月のインテンシブコースと 4 月から 7 月までの学期コースに参加する。学期コースは、週にドイツ語 (5 コマ程度) + プロジェクト型科目、英語の科目も選択できる。 集中講座費用、寮保証金、登録手続き手数料、学生登録料は事前に銀行送金する。 現地到着後銀行口座 (閉鎖口座は作らないこと) を開き、研修費、寮費、健康保険代はこの口座から引き落とされる。
<学生寮>	学生寮：個室だが、ユニットは男女混合。バス・キッチン共同。月額約 350 ユーロ。ネット接続料を含む。
<生活>	レーゲンスブルク大学は、学生がもっとも過ごしやすい都市といわれている。生活全般に関して大学のスタッフがケアをしてくれる。留学生の数も多い。 <u>レーゲンスブルク 2025 年夏学期の日程</u> 2025 年 3 月 3/4 日 到着日 3 月 5 日～7 日 オリエンテーション 3 月 10 日～4 月 11 日 ドイツ語集中講座 4 月 22 日～7 月 25 日 通常ドイツ語講座
<条件>	ドイツ語・ヨーロッパ文化専攻：ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) A1 レベルのドイツ語力があると認められること (検定試験の可否、授業成績などから総合的に判断する)。留学前に「ドイツ語基礎科目 (A 群) IV」を修了していること。
<留学期間>	原則として 3 年次春学期から半年間。 *それ以外の時期/期間は相談に応じる。
<奨学金制度>	麗澤大学海外留学奨学金・日本学生支援機構奨学金

ドイツ語圏留学年間スケジュール

2024年 1年次～2年次

12月中		
1月 下	次年度ドイツ長期留学要説明会	留学提出書類 ・「留学願」 ・「誓約書」※必ず保証人自筆(提出用・保管用提出) ・「留学支援アンケート」 ・「留学目標シート」 ・「麗澤大学成績証明書(GPA付)」 ・「ドイツ語技能検定試験3級」、「ÖSD初級」、又は「Start Deutsch1」の結果通知票の写し(あれば) ・英語プログラムはTOEFL/TOEICのスコアコピー ・パスポート(写真のページ)のコピー ・留学奨学金申請書類(該当者のみ)
3月 下	留学希望先申請→ドイツ語専攻内で派遣先調整	
4月 中	冬学期留学先決定・発表→名簿提出 ※4月末までに必ずパスポートを取得しておくこと	
4月 下	ドイツ夏季短期研修説明会(8月の語学研修)	
5月 上	留学手続き書類提出→国際交流センター	
中	短期語学研修書類提出期限「参加願」「誓約書」「パスポート」 事前語学研修資料配布 →「参加願」「誓約書」提出	
6月 上	各留学先手続き開始(入学申請書・寮申込) (保証人へ留学説明会案内配布)	担当教員の指示に従い留学申込(Online手続き他) イェーナ大学・ハレ大学・ヴッパータール大学・マールブルク大学 *ハレの留学者は費用負担能力の証明書が必要。日本でのビザ取得を推奨する。 ・留学説明会出欠連絡 (国際交流センター) *事前語学研修参加者は担当教員の指導でOnline登録。入寮申し込み、費用振込。
上	ドイツ渡航説明会(フライトについて)	
下	留学準備説明会(*海外留学保険と航空券の斡旋・申込) (学生・保証人)	
7月	留学先大学から入学許可証到着・配布	
8月 上	最終説明会 夏季語学研修出発 2024 ライツヒ	
9月	出発(各事前研修受講者出発) 2024 ドレスデン、ミュンスター	提出書類 ・「留学願」・「誓約書」・「成績証明書(GPA)」・「留学目標シート」 ・TOEFL/TOEIC SCOREコピー・「留学支援アンケート」
9月下～	出発(各大学冬学期留学出発) 各大学夏学期留学募集	
10月	留学先大学冬学期開始 夏学期書類提出〆切 国際交流センター	・住所、TELを担当教員に通知 ・授業時間割を担当教員に送付 ・10月にゼミの申込みを麗澤大学のネット上で行う
11月	2025年夏学期留学手続き開始	担当教員の指示に従い留学申込(Online手続き他) イェーナ大学・ヴッパータール大学・ハレ大学・マールブルク大学・レーゲンスブルク大学
12月上	渡航説明会(*海外留学保険と航空券の斡旋・申込)	
2025年		
1月		
2月	夏学期留学最終説明会 留学先大学冬学期終了 帰国(冬学期留学) 出発(事前研修/レーゲンスブルク)	・帰国後単位認定手続きを行う。下記書類を提出 ①成績証明書 ②単位認定申請願 ③留学報告書 (A4で2枚:2400字以上、ワードで作成。適切なタイトルをつける。ホームページ等に公開する場合もあるので、一緒に掲載できる写真をjpgで添付する。)
3月	レーゲンスブルク大学インテンシブコース開始	
4月	出発(夏学期留学) 夏学期開始	・帰国後単位認定手続きを行う。下記書類を提出 ①成績証明書 ②単位認定申請願 ③留学報告書 (A4で2枚:2400字以上、ワードで作成。適切なタイトルをつける。ホームページ等に公開する場合もあるので、一緒に掲載できる写真をjpgで添付する。)
7月	留学先大学夏学期終了 帰国(1年留学/夏学期留学)7～8月	
8月		
9月		

レーゲンスブルク大学

留学費用(概算)

1€ = 160

1) 留学先での費用	ユーロ(半年)	金額(半年)	支払い方法	
ドイツ語集中コース(3月)	400 €	¥64,000	*集中講座費用、寮保証金、登録料等、約1100€を事前に銀行送金する。 現地到着後銀行口座を開設 保険代、寮費、放送受信料、学期料金などは口座引落で支払う。	
3月～7月の特別研修費	530 €	¥84,800		
寮費(約250€～400€×5ヶ月)	1,500 €	¥240,000		
寮の保証金(退寮時返還される)	350 €	¥56,000		
寮の放送受信料(18.36€/月)	92 €	¥14,688		
チューター費用(サポート費)	250 €	¥40,000		
学生疾病保険代(4月～7月)	544 €	¥87,048		
学生組合・生協費(学生登録料)	165 €	¥26,400		
登録手続き手数料	150 €	¥24,000		
3月バス定期(3月分)	42 €	¥6,720		
ビザ申請費(約60€/one semester)	60 €	¥9,600		
食費等(月3万円×5ヶ月)		¥150,000		各自現地で支払う
合計①	4,083 €	¥803,256		
2) 渡航費用				
航空運賃(往復)		¥125,500	2024.2月末.出発フランクフルト往復	
航空券発券手数料		¥6,600	アジアナ航空の例	
空港使用料		¥2,950	れいたくツアーズに各自支払う。	
国際観光旅客税		¥1,000		
航空税・航空保険料・燃油サーチャージ		¥109,000		
学研災付帯海外留学保険		¥38,370	拡充プラン5ヶ月の例	
合計②		¥283,420		

留学費用概算 合計①+②

¥1,086,676

3) 麗澤大学への納入金			
授業料		¥415,000	期日までに廣池学園経理課へ振込む。 (第1学期分3/31/第2学期分9/19)
施設費		¥150,000	
学友会費 1学期のみ納入			
後援会費			
合計③		¥565,000	

留学費用概算 合計①+②+③

¥1,651,676

ドイツ留学 留意事項

留学に際しての留意事項

<p>留学前</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ パスポート、入学許可書、海外留学保険などの重要書類は必ず複数コピーをとり、別に保管する。保護者にも渡しておく。 ・ 写真（パスポートサイズ）を 4~5 枚程度持参する（何かと役に立つ）。 ・ 持病のある人は病歴、処方箋等を記した診断書(独文あるいは英文)を持参する。 ・ 常備薬は必ず持参する。コロナ感染をしたときも役立つ。留学前に歯医者にも行っておくこと。体温計もあると良い。 ・ 就職活動が気になる人は、キャリアセンターで留学中にできることを確認しておく。 ・ 「在留届」を留学先の総領事館に提出する。出発 90 日前から提出可能（2024.5.1～） ・ 「たびレジ」に登録する。
<p>留学中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい住所や携帯番号がわかったら、家族と国際交流センターに連絡する。 ・ メールは、常時確認し、返事を怠らないこと。 ・ 持病があり、ドイツで通院や薬の処方が必要となる学生は、到着後すぐに現地スタッフにその旨を伝えること。 ・ 留学中は現地レポートを学期に一度は必ず送ること。 ・ 外出の際、必ず身分証明書（学生証）を携行すること。 ・ 危機管理には充分留意し、旅行をする際は外務省のウェブサイト等で安全確認をする。 ・ 貴重品をスーツケースの中に入れてない。大事なものの保管には鍵をかける。 ・ 車、バイクの運転及びバイクの同乗はしない。 ・ 2 年次後期で留学する場合、10 月中旬に留学先から「専門ゼミナール」の申込をする。 ・ 留学期間半ばが過ぎたら「留学目標シート」（留学中）を記入して送信すること。 ・ <u>開設した銀行口座は、帰国前に必ず解約手続きをする。Bahn Card も解約が必要。</u> ・ 空港、駅などで知らない人から荷物を受け取らない。 （ドラッグの運び屋になる危険がある。） ・ 帰国が近くなったら、お世話になった人々にお礼の挨拶をする。 ・ 帰国日・帰国便が決まったら国際交流センターにメールで連絡する。 ・ 帰国前に日本への入国条件、又は乗継地があれば、現地の入国条件をよく調べ、必要な場合、オンラインで事前登録をしておく。
<p>帰国後</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流センターに速やかに帰国報告のメールを出す。 ・ お世話になった方々にお礼のメールを出す。 ・ 単位互換に必要な書類を担当教員に提出する。 ・ 帰国後 2 週間以内に留学報告書（A4 で 2 枚 2400 字以上と写真）をワードで作成し、国際交流センターにメールで提出すること。 ・ 帰国後一ヶ月以内に「留学目標シート」（帰国後）を記入し、送信すること。